

障害福祉関係3審議会合同企画分科会の 設置について

平成8年11月

厚生省

身体障害者福祉審議会
中央児童福祉審議会障害福祉部会
公衆衛生審議会精神保健部会
・合同企画分科会

政のあり方について
例) 障害者の保健福祉サービスに関わる人材の確保・資質の向上のための施策のあり方について介護保険制度等他制度との関わり
例) 現行の障害者保健福祉施策について介護保険制度等との関連において検討すべき事項について

検討項目案

障害者施設体系の見直し

例) 障害者のニーズに的確に応え、身近な地域において効果的な施設機能が発揮できるよう、障害の種別や程度、障害者の年齢を踏まえつつ、総合化等との観点から障害者施設体系について見直しを行う。(障害者プラン)

障害者の地域生活支援のあり方

例) 家族支援やレスパイトという観点も含めた在宅サービスのあり方、福祉機器給付制度のあり方について

例) 総合リハビリテーションセンターの普及など地域療育・地域リハビリテーションシステムについて

障害者の権利擁護方策

例) 障害者の財産管理のあり方等について

障害者保健福祉サービスのあり方

例) サービス提供に当たっての現在の行政的な仕組みに関し、より利用者本位のサービス提供のあり方を検討する。

障害者保健福祉施策の実施体制・人材確保方策

例) 障害児・精神薄弱者施策において、市町村をサービスの決定・実施の主体とすることを検討する(障害者プラン)等地域における障害者行

合同企画分科会の進め方について(案)

- 第1回 11月20日
座長の選任、概況説明、フリートーキング
- 第2回 12月中旬
概況説明、フリートーキング
- 第3回 1月下旬
関係者からの意見聴取、フリートーキング
- 第4回 2月下旬
関係者からの意見聴取、フリートーキング
- 第5回 3月下旬
関係者からの意見聴取、フリートーキング
- 第6回 4月下旬
論点のとりまとめ
- 第7回以降(毎月1回程度)
各論点ごとの検討
11月末頃
(中間)とりまとめ

合同企画分科会委員名簿

(平成8年11月現在)

氏名	職名
(身体障害者福祉審議会)	
板山 賢治	日本障害者リハビリテーション協会副会長
金田 一郎	全国社会福祉協議会副会長
岸波 正	日本盲人会連合総合企画審議委員会委員長
兒玉 明	日本身体障害者団体連合会副会長
高田 英一	全日本聾唖連盟理事長
徳川 輝尚	全国社会福祉協議会身体障害者施設協議会会長
福山 真劫	日本労働組合総連合会自治労健康福祉局長
三浦 文夫	日本社会事業大学特任教授
(中央児童福祉審議会障害福祉部会)	
有馬 正高	東京都立東大和療育センター院長
石井 哲夫	こどもの生活研究所所長
今泉 昭雄	心身障害児福祉財団理事長
江草 安彦	旭川荘理事長
田山 輝明	早稲田大学教授
手塚 直樹	全日本手をつなぐ育成会理事
長谷川 泰造	長谷川総合法律事務所所長
八谷 祐司	日本精神薄弱者愛護協会会長
(公衆衛生審議会精神保健部会)	
大谷 藤郎	藤楓協会理事長
岡上 和雄	中央大学法学部教授
河崎 茂	日本精神病院協会会長
保崎 秀夫	慶應義塾大学医学部名誉教授
町野 朔	上智大学法学部教授
南 裕子	日本看護協会監事
宮坂 雄平	日本医師会常任理事
谷中 輝雄	全国精神障害者社会復帰施設協会会長